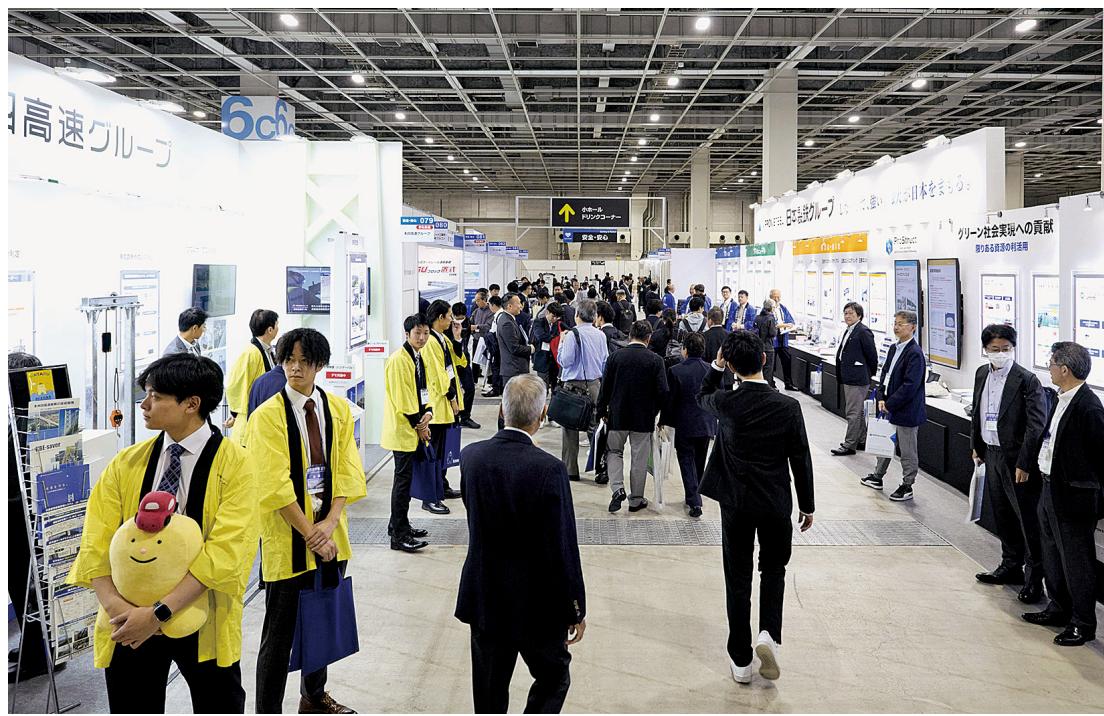


# 建設技術展2025近畿

ええもん(技術)使こて

ええモン創ろ!



来場者でにぎわう展示会場

「ええもん(技術)使こて、ええモン創ろ!」をテーマにした「建設技術展2025近畿」(主催・日刊建設工業新聞社、近畿建設協会)が10月30・31日の2日間、大阪市住之江区のインテックス大阪で開かれた。239の企業・団体・学校が計282ブースを出展し、多分野の新技術や製品をPR。シンポジウムや橋梁模型製作コンテストなど多彩なイベントも行われ、2日間で延べ約1万7500人が来場し、出展者・来場者数とも過去最多となつた。

会場は防災、環境、コスト縮減、安全・安心、施工・維持・更新、DX・ICT、団体・学校の9分野に分かれ、デジタル技術を駆使した施工・業務効率化や脱炭素化対応など、600超の技術や工法が紹介された。大学や高等専門学校は研究成果を披露し、国土交通省近畿地方整備局、大阪府、土木学会関西支部、日本建設業連合会(日建連)、関西支部など行政・関連団体もパネルで活動を紹介した。

## シンポ・フォーラム

## 技術展示

本社  
近畿建設協会

# 過去最多の239者出展、延べ1.7万人超来場

関西のインフラ強化を進める会シンポ

関西のインフラ強化を進める会(委員長・小林潔司(京都大学特任教授)の建コン協業界展望を考える若手の会)整備局長が「国土強靭化の取り組み」をテーマに意見を交わした。

近畿整備局主催の「インフラDXコンペ発表会」では、公募で選ばれた16社が先進技術をPR。審査委員会は革新性・独創性・実現可能性を評価し、優秀技術賞に大林組の施工シミュレーター「GEN+VIR」とNIPPOの「アスファルト舗装施工情報一元管理システム」を選定した。

建設コンサルタンツ協会(建コン協)

## 注目技術賞に安藤ハザマ、エイト日技、レフィクシア

## ベストブース賞は阪神高速グループ

## 橋梁模型製作コンテスト

## 高知工高定時制が2部門制覇



業界団体らが学生向けにキャリア支援

表彰式

橋梁模型製作コンテストでは、会場

製作部門の最優秀賞が高知工業高校

時制「YKS」、優秀賞が阪神高速

技術「みちりんげEx」と中央復建コン

サルタンツ「Team-CFK」、学

生部門は高知工業高校定時制「AT

トブース賞は阪神高速グループ。

橋梁模型製作コンテストでは、会場

製作部門の最優秀賞が高知工業高校

時制「YKS」、優秀賞が阪神高速

技術「みちりんげEx」と中央復建コン

サルタンツ「Team-CFK」、学

生部門は高知工業高校定時制「AT

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

22チームが橋梁模型会場製作に挑戦

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

橋梁模型製作コンテストでは、会場

製作部門の最優秀賞が高知工業高校

時制「YKS」、優秀賞が阪神高速

技術「みちりんげEx」と中央復建コン

サルタンツ「Team-CFK」、学

生部門は高知工業高校定時制「AT

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

注目技術賞受賞者らに賞状を贈呈

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

注目技術賞受賞者らに賞状を贈呈

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

注目技術賞受賞者らに賞状を贈呈

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

注目技術賞受賞者らに賞状を贈呈

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し

た。

注目技術賞受賞者らに賞状を贈呈

行政関係者らの投票で決まる注目技

術賞は、レフィクシアの高精度測位技

術「LRTK」、エイト日本技術開発

の「オールラウンド型ボート型ドロー

ン」、安藤ハザマの「Bio-Sma

rt Concrete」が受賞。審

査委員特別賞にはジェコス、青木あす

なろ建設、インフラ物性研究機構、M

e ta M o J i、首都高技術、創発シ

ステム研究所の技術が選ばれた。ベス

トブース賞は阪神高速グループ。

表彰式では、注目技術賞審査委員長

の野坂周子近畿整備局企画部長と、橋

梁模型製作コンテスト審査委員長の飯

塚敦神戸大学名誉教授が賞状を授与し</